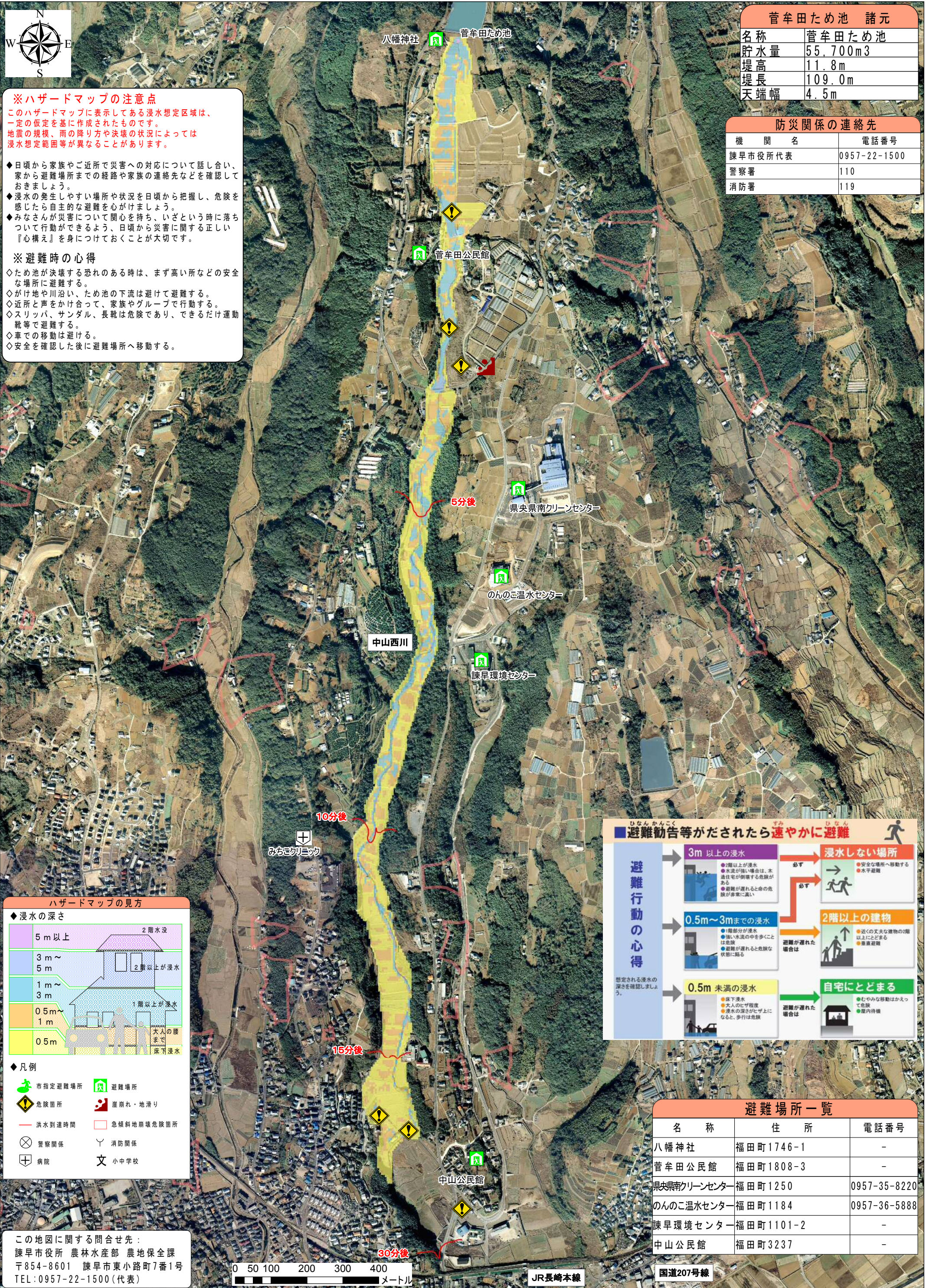


# 菅牟田ため池 地震時ハザードマップ



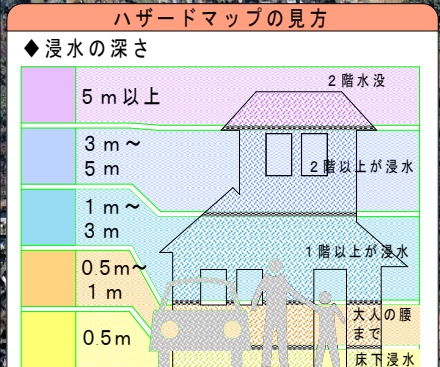
菅牟田ため池 諸元	
名称	菅牟田ため池
貯水量	55,700m <sup>3</sup>
堤高	11.8m
堤長	109.0m
天端幅	4.5m

防災関係の連絡先	
機関名	電話番号
諫早市役所代表	0957-22-1500
警察署	110
消防署	119

**※ハザードマップの注意点**  
 このハザードマップに表示してある浸水想定区域は、一定の仮定を基に作成されたものです。地震の規模、雨の降り方や決壊の状況によっては浸水想定範囲等が異なることがあります。

◆日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。  
 ◆浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的な避難を心がけましょう。  
 ◆みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ちついて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい『心構え』を身につけておくことが大切です。

**※避難時の心得**  
 ◇ため池が決壊する恐れのある時は、まず高い所などの安全な場所に避難する。  
 ◇がけ地や川沿い、ため池の下流は避けて避難する。  
 ◇近所と声をかけ合って、家族やグループで行動する。  
 ◇スリッパ、サンダル、長靴は危険であり、できるだけ運動靴等で避難する。  
 ◇車での移動は避ける。  
 ◇安全を確認した後に避難場所へ移動する。



避難勧告等がだされたら速やかに避難

**避難行動の心得**

想定される浸水の深さを確認しましょう。

<b>3m以上の浸水</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2階以上が浸水</li> <li>水圧が強い場合は、木造住宅が倒壊する危険がある</li> <li>避難が遅れると命の危険が非常に高い</li> </ul>	<b>浸水しない場所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全な場所へ移動する</li> <li>水平避難</li> </ul>
<b>0.5m～3mまでの浸水</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1階部分が浸水</li> <li>強い水流の中を歩くことは危険</li> <li>避難が遅れると危険な状態になる</li> </ul>	<b>2階以上の建物</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる</li> <li>高層避難</li> </ul>
<b>0.5m未満の浸水</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>床下浸水</li> <li>大人の膝程度</li> <li>浸水の深さが1m以上になると、歩行は危険</li> </ul>	<b>自宅にとどまる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>むやみな移動はかえって危険</li> <li>屋内待機</li> </ul>

避難場所一覧		
名称	住所	電話番号
八幡神社	福田町1746-1	-
菅牟田公民館	福田町1808-3	-
県央県南クリーンセンター	福田町1250	0957-35-8220
のんのご温水センター	福田町1184	0957-36-5888
諫早環境センター	福田町1101-2	-
中山公民館	福田町3237	-

この地図に関する問合せ先：  
 諫早市役所 農林水産部 農地保全課  
 〒854-8601 諫早市東小路町7番1号  
 TEL:0957-22-1500(代表)



JR長崎本線

国道207号線